

大学・高専機能強化支援事業（支援 1：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援）
実施状況報告書

選定年度	令和5年度	学校コード	F113310103055	設置等組織名	順天堂大学食農学部（仮称）
大学名	順天堂大学	設置区分	私立		
学校種	大学	都道府県	東京都	事業計画名	順天堂大学食農学部（仮称）設置計画

1.フェーズ別の計画及び取組状況

フェーズ別の事業計画と取組状況、年度別の自己評価を記載してください。
当初計画から変更又は追加した取組がある場合は「取組状況」に取組を赤字で記載してください。また、計画変更申請をした場合は「取組状況」に承認日を赤字で記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある等、自己評価が下位2つの場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

事業期間		事業計画	取組状況	自己評価、課題（理由）とその対応	
フェーズ 1		①令和 5 年 9 月 学部設置計画の高校生ニーズ調査 ②令和 5 年 9 月 社会的人材ニーズ調査 ③令和 5 年度 地元自治体や企業等との設置計画に関する事前協議 ④令和 6 年度 国外大学等の事例調査 ⑤令和 6 年度～ 7 年度 教員選考 ⑥令和 7 年 7 月 開設準備室職員の雇用 ⑦令和 7 年10月 学生確保の見通し等を記載した書類高校生アンケート調査 ⑧令和 7 年10月 学生確保の見通し等を記載した書類企業等アンケート調査 ⑨令和 7 年度 設置計画及び認可申請書類への助言業務の委託 ⑩令和 7 年度 校舎の設計、整備する設備の検討	①令和 5 年11月～12月 学部設置計画の高校生ニーズ調査 ②令和 5 年12月～令和6年2月 社会的人材ニーズ調査 ③令和 5 年度 地元自治体や企業等との設置計画に関する事前協議 令和6年度は、令和5年度に実施したニーズ調査結果に基づき事業計画の再検討を行うとともに、校舎の設計や財源確保等に関する検討を行った。 ニーズ調査に基づき事業計画の再検討を行った結果、十分な学生確保を見込むことが困難であるとの結論を得た。また校舎の設計や財源確保等について検討した結果、昨今の建築費高騰により施設整備費が大幅に増加する見込みとなったことに加えて、令和5年度決算における経常収支差額が約34億円のマイナスとなり、多額の経費を要する事業実施は困難であると判断した。 以上の理由により、本助成事業の廃止を決定し、令和7年1月15日付で事業廃止が承認された。	R5年度自己評価	【 3 】計画を十分に実施している。 計画通り高校生ニーズ調査及び社会的人材ニーズ調査を実施するとともに、設置構想協議会への参加をお願いする地元自治体や企業等へ設置計画を説明し、意見交換を行った。 高校生ニーズ調査の結果、現行の計画では十分な学生確保を見通すことができない可能性があることが判明したことから、学部の開設場所、学部名称、教育内容等の再検討を行う予定である。また並行して地域を絞ったニーズ調査を実施する予定である。
	フェーズ 2 前倒し	令和 6 年度～令和 7 年度 新築校舎基本設計		R6年度自己評価	【 2 】計画を十分には実施していない。 令和5年度に実施したニーズ調査結果に基づき事業計画の再検討を行うとともに、校舎の設計や財源確保等に関する検討を行った結果、事業実施は困難であるとの結論となり、当初令和6年度に実施する予定であった国外大学等の事例調査や教員選考を実施するに至らなかった。
認可申請又は届出		令和8年3月設置認可申請			
フェーズ 1 後倒し				○年度自己評価	リストから選択してください。
フェーズ 2		①令和 8 年度～令和 9 年度 学部校舎新築工事 ②令和 8 年度～令和10年度 什器・備品、実習設備等整備		○年度自己評価	リストから選択してください。
開設又は定員増		令和9年4月開設			
フェーズ 2 後倒し		令和 9 年度 学部校舎竣工		○年度自己評価	リストから選択してください。
フェーズ 3		令和 9 年度～令和12年度 専任職員の採用		○年度自己評価	リストから選択してください。
				○年度自己評価	リストから選択してください。
				○年度自己評価	リストから選択してください。
定員減又は学部等の廃止					